【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和7年6月3日(2025.6.3)

【公開番号】特開2025-39706(P2025-39706A)
【公開日】令和7年3月21日(2025.3.21)
【年通号数】公開公報(特許)2025-051
【出願番号】特願2025-2574(P2025-2574)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１９
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和7年5月26日(2025.5.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技球を発射可能な発射手段と、
前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第１入球手段と、
前記第１入球手段への遊技球の入球が困難若しくは不可な第１状態と、前記第１入球手段への遊技球の入球が容易若しくは可能な第２状態とに変化可能な可動手段と、
前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第２入球手段と、
前記第２入球手段への入球に基づいて所定情報を取得可能な所定情報取得手段と、
前記所定情報取得手段により取得された前記所定情報を判定する所定判定手段と、
前記所定判定手段による判定結果に基づいて、第１識別情報の第１動的表示を実行させる第１動的表示実行手段と、
前記所定判定手段による判定結果に基づいて、前記可動手段を開閉駆動させる駆動手段と、
前記第１識別情報と異なる第２識別情報の第２動的表示を実行させる第２動的表示実行手段と、を備えた遊技機において、
少なくとも、前記駆動手段によって前記可動手段を第１開閉態様、又は、該第１開閉態様と異なる第２開閉態様で開閉可能な開閉変化手段と、
前記開閉変化手段は、
前記第１動的表示が開始される場合、又は、前記可動手段の開閉動作が開始される場合に、前記可動手段の開閉態様を切替可能に構成され、
前記第１開閉態様は、
前記第１入球手段が前記第２状態である第１入球可能期間より、前記第１入球手段が前記第１状態である第１入球困難期間が長くなり得るよう構成され、
前記第２開閉態様は、
前記第１入球手段が前記第２状態である第２入球可能期間が、前記第１入球手段が前記第１状態である第２入球困難期間より長くなり得るよう構成され、
前記第２動的表示実行手段は、
第１遊技状態から該第１遊技状態より遊技者にとって有利な第２遊技状態へ切り替わり得る直前の前記第２動的表示を、所定ハズレ変動と異なる特殊変動で実行可能な特殊変動実

行手段、を備え、
本遊技機は、
前記特殊変動の変動時間が、特定の前記第１動的表示の実行時間と、該特定の前記第１動的表示の結果に伴う前記可動手段の開閉時間と、の合計時間より長くなり得るように構成されている
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
従来より、所定の始動条件の成立に基づいて当たり等の抽選が行われ、例えば、当たりに当選した場合には、所定の獲得条件の成立に応じて遊技者に所定の遊技価値を付与可能な遊技機がある。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、遊技球を発射可能な発射手段と、前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第１入球手段と、前記第１入球手段への遊技球の入球が困難若しくは不可な第１状態と、前記第１入球手段への遊技球の入球が容易若しくは可能な第２状態とに変化可能な可動手段と、前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第２入球手段と、前記第２入球手段への入球に基づいて所定情報を取得可能な所定情報取得手段と、前記所定情報取得手段により取得された前記所定情報を判定する所定判定手段と、前記所定判定手段による判定結果に基づいて、第１識別情報の第１動的表示を実行させる第１動的表示実行手段と、前記所定判定手段による判定結果に基づいて、前記可動手段を開閉駆動させる駆動手段と、前記第１識別情報と異なる第２識別情報の第２動的表示を実行させる第２動的表示実行手段と、を備えた遊技機であって、少なくとも、前記駆動手段によって前記可動手段を第１開閉態様、又は、該第１開閉態様と異なる第２開閉態様で開閉可能な開閉変化手段と、前記開閉変化手段は、前記第１動的表示が開始される場合、又は、前記可動手段の開閉動作が開始される場合に、前記可動手段の開閉態様を切替可能に構成され、前記第１開閉態様は、前記第１入球手段が前記第２状態である第１入球可能期間より、前記第１入球手段が前記第１状態である第１入球困難期間が長くなり得るよう構成され、前記第２開閉態様は、前記第１入球手段が前記第２状態である第２入球可能期間が、前記第１入球手段が前記第１状態である第２入球困難期間より長くなり得るよう構成され、前記第２動的表示実行手段は、第１遊技状態から該第１遊技状態より遊技者にとって有利な第２遊技状態へ切り替わり得る直前の前記第２動的表示を、所定ハズレ変動と異なる特殊変動で実行可能な特殊変動実行手段、を備え、本遊技機は、前記特殊変動の変動時間が、特定の前記第１動的表示の実行時間と、該特定の前記第１動的表示の結果に伴う前記可動手段の開閉時間と、の合計時間より長くなり得るように構成されている。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】

請求項１記載の遊技機によれば、遊技球を発射可能な発射手段と、前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第１入球手段と、前記第１入球手段への遊技球の入球が困難若しくは不可な第１状態と、前記第１入球手段への遊技球の入球が容易若しくは可能な第２状態とに変化可能な可動手段と、前記発射手段により発射された遊技球が入球可能な第２入球手段と、前記第２入球手段への入球に基づいて所定情報を取得可能な所定情報取得手段と、前記所定情報取得手段により取得された前記所定情報を判定する所定判定手段と、前記所定判定手段による判定結果に基づいて、第１識別情報の第１動的表示を実行させる第１動的表示実行手段と、前記所定判定手段による判定結果に基づいて、前記可動手段を開閉駆動させる駆動手段と、前記第１識別情報と異なる第２識別情報の第２動的表示を実行させる第２動的表示実行手段と、を備えた遊技機であって、少なくとも、前記駆動手段によって前記可動手段を第１開閉態様、又は、該第１開閉態様と異なる第２開閉態様で開閉可能な開閉変化手段と、前記開閉変化手段は、前記第１動的表示が開始される場合、又は、前記可動手段の開閉動作が開始される場合に、前記可動手段の開閉態様を切替可能に構成され、前記第１開閉態様は、前記第１入球手段が前記第２状態である第１入球可能期間より、前記第１入球手段が前記第１状態である第１入球困難期間が長くなり得るよう構成され、前記第２開閉態様は、前記第１入球手段が前記第２状態である第２入球可能期間が、前記第１入球手段が前記第１状態である第２入球困難期間より長くなり得るよう構成され、前記第２動的表示実行手段は、第１遊技状態から該第１遊技状態より遊技者にとって有利な第２遊技状態へ切り替わり得る直前の前記第２動的表示を、所定ハズレ変動と異なる特殊変動で実行可能な特殊変動実行手段、を備え、本遊技機は、前記特殊変動の変動時間が、特定の前記第１動的表示の実行時間と、該特定の前記第１動的表示の結果に伴う前記可動手段の開閉時間と、の合計時間より長くなり得るように構成されている。これにより、遊技への注目度を好適に高めることができる、という効果がある。